

ヤマハニュース

YAMAHA NEWS No. 56

2



ヤマハスポーツ125AS1デラックス

好評！ヤマハスポーツ50F5-S
メイトの占拠率急上昇！



ヤマハで 日本選手権を獲得



東京・渋谷

大沢安男

わたしは昨年、ヤマハYA6一二五ccで、M・F・J・ジュニア日本選手権に挑戦し、日本チャンピオンになることができました。日本選手権レースは三回にわたって行なわれましたが、このヤマハは、シリーズを通じて、よく健闘してくれました。

YA6は、チューニング・キットパーツがそろっているので、個人でも手軽にロードレースにエントリーできるのが魅力です。

わたしとヤマハは、シブヤレーシングメイトの一員として、心からレースを楽しんできました。

今年からは、国内セニア部門のレースに出場することになったので、なかなか大変だと思いますが、経済が許せば、ヤマハAS1を購入して、ぜひ頑張りたいと思います。

(大沢安男氏) 大沢サイクル社長大沢善良
氏の三男) 駒沢大学経済学部四年) 22才)

I love Yamaha



奥^カさま^カア^アま^ア天下はメイトの天下

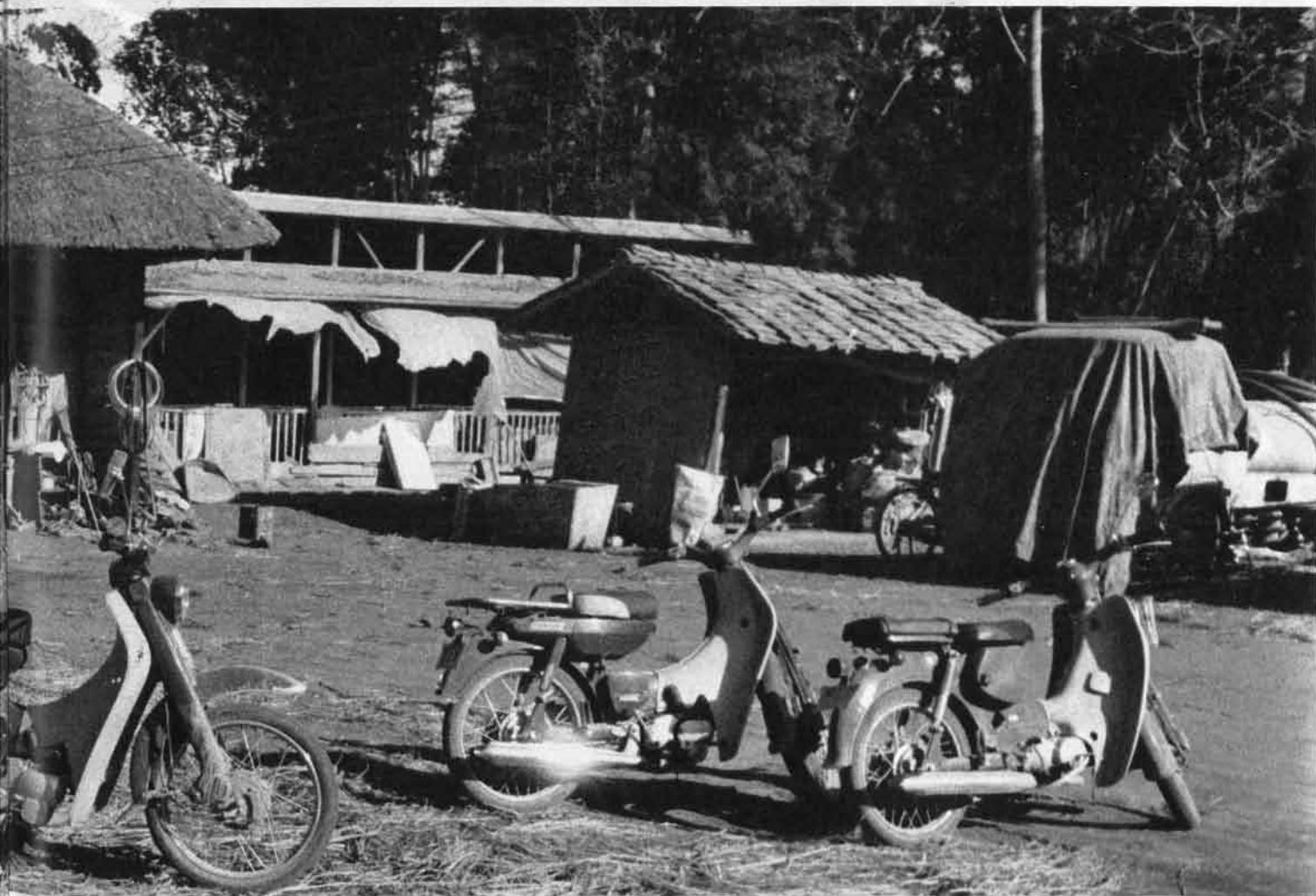
「カカア天下とカラツ風が上州名物であったのは昔のこと。上州奥さまの間に、いまま変らず残っているのは「働きものの気風」です。
群馬県邑楽郡邑楽村（おおら村）は、いまやヤマハメイトのフームですが、これも働きものの農家の奥さんたちが、くらしの必需品として、ヤマハメイトを愛用しているおかげです。

上州奥さまは、すべてにつけて積極的。ご主人を助けて、毎日一生懸命働いています。忙がしい生活を合理的に送るために、便利で重宝なものはいくらでもとり入れようとする努力もおこたりません。生活の中にヤマハメイトをとり入れたのも、上州奥さまの積極性からでしょう。

邑楽村では、一年に一、二回、村の学校で運転免許の出張試験が行なわれます。だから、ほとんどの奥さんが、運転免許証を持っています。

その上、交通機関といえば、一時間にバスが一本通るだけという環境なので、オートバイがなければ、日常の生活にもこと欠く仕事です。

オートバイの中で、奥さんたちにいちばん人気があるのがヤマハメイト。おかげで、ヤマハは他の銘柄を圧して、占拠率もトップです。まさにメイトの天下です。





若い人にも中年の人にも、みんなに愛されているヤマハメイト。「アンちゃん」がメイトに乗ってつままったから、今日は一日、どこへも出なかった」という日もあるそうだ。

「ヤマハはとても具合がいい」中川輪店の若奥さま(左)に声をかける中山さん。中山さんの住む古家部落では90%までがヤマハ党。



野良へ行くにも、共同作業をするときも、ヤマハメイトが奥さんたちのお供。いたって気軽に、はきものがわりに使えるのがメイトの魅力です。



スポーツ 50F5-S



◀ Gマーク受賞の90H3と同機構の7フレームにアップマフラーを採用したヤマハスポーツ50F5-S。設計のネライはスマートに、乗りやすくが主眼となっている。

『ヤマハスポーツ50F5-S』が市販に入り全国各地の若人の間でたいへんな評判をとっています。『スポーツのヤマハ』が初めて手がけた50ccスポーツだからです。そこで、春の拡売シーズンを前に、期待の新車種『ヤマハスポーツ50F5-S』の特長、売りどころを特集しました。お店の業績アップにぜひご活用ください。

装備で、性能で、

デザインでトップ

ロータリーバルブ+オートループの5馬力高速型エンジン、ドッグクラッチ式の丈夫なロータリー式4段ミツシヨン、そしてヤマハ独自の7(セブン)フレーム。エキパイ・マフラーは高位置に引きあげられ、前輪支持のテレスコピックオレオにはゴムブーツがはかされ、シルバー仕上げの細身のフェンダーと軽やかなタッチのロングシートが装着されている。ワンタッチキックでエンジンを始動させれば、ゼロニ(0→200m)を14秒台で走り、フルスロットルで軽く80km/hをオーバー、18度の急坂も一気に駆け登る実力をもっている。しかも30km/hで走れば燃費80km/lの経済性も発揮する。車体色はヤマハブラックとキャンディーレッドの2通りがあつて、現金正価は6万2千円と6万3千円――

というのが『ヤマハスポーツ50F5-S』のアウトラインですが、現物をひとめ見てつよく印象づけられることは、7フレームにアップマフラーのこのF5-Sは、非常に大き

好評のニューモデル

ヤマハ

▶ 右左折の合図をハッキリと示す安全性の高い大型フラッシャーランプ。90cc級なみの大型なスピードメーターは緩衝ゴムを介して取付けられている細心の設計だ。

▼ 巾広なアップハンドル、軽快なロングシートストリームラインの燃料タンクは自在なライディングポジションをつくり、軽快な走行を楽しませる。



く、かつ頼もしく見えるということ。事実、このF5-Sは、フレームもハンドルバーも燃料タンクもオイルタンクもフラッドシヤールランプもテールランプも、いままでの50よりはひとまわり大きくできていますが、それと同時に7フレームにアップマフラーの組合わせ、ゴムブーツの前フォークにロングシートの採用など、充実した装備を巧みに生かした車体構成が大きくものをいっています。このあたりにF5-Sを強烈にイメージづけるセールスポイントがあります。

またもう一つの、重要なセールスポイントは仕上げに黒と赤の二通りが用意されていることです。50のスポーツということで、このF5-Sの対象となるお客さんは当然のことながら若い人に焦点が合わせられることになりませんが、この点で車体の仕上げに変化をもたせていることは強味です。

初めての免許証を手にして、憧れのツーリングを目指している16才から20才あたりまでの行動派のお客さんには赤、すなわちキャンディーレッド/シルバーのはなやかな明るさが喜ばれるでしょうし、通勤・通学の足として利用する向きには黒、すなわちヤマハブラック/シルバーの仕上げが魅力的なものとしてすすめられるからです。

だいたいこの50のスポーツという商品に多くのお客さんは20才以下の人が圧倒的に多く、職種としては勤め人、学生で90パーセントちかくを占めるという統計もあります。車体色を生かした売込みも重要なわけです。

「スポーツはヤマハ」の 50スポーツです

F5-Sの登場によって、ヤマハスポーツシリーズは50cc、125cc、250cc、305cc、350ccと強力なラインアップが完成したわけで、ます



◀ エキ・パイと一体化されたマフラーの取付けもガッチリとしたもの。巾広い遮熱板があるので、ロングシートのどこに座っても乗車性が損なわれることがない。

▶ 尾灯もだんぜん大型で、後続車に対する安全性も高い。標準装備のサブキャリアは、既製のものとは異なり、7フレームにガッチリと組付けられている。



乗りやすく、売りやすく

始動のキックは変速機のギヤがどこにあるかと、クラッチさえ切ればいつでもキックできるワンタッチ式で、初心者にはとくに便利であるし、キックするというよりも殆んど足をのせた感じでエンジンがかかるのは大きな安心感を抱かせます。巾広なアップハンドル、ストリームラインの燃料タンク、セミダブル

ます売りやすくなったわけですから。とくにスポーツ車におけるヤマハは、昭和34年発売のヤマハスポーツ250 YDS-1以来、スポーツはヤマハの名声を得ており、圧倒的な支持をうけてきているだけに強味です。

またこのF5-Sはヤマハが初めて手がけた50cc級スポーツで、いわばまったく新しい車種であるわけですが、エンジンもフレームも、生産面ですでに大きな実績をもつものであるだけに、安心して商売に打込めます。

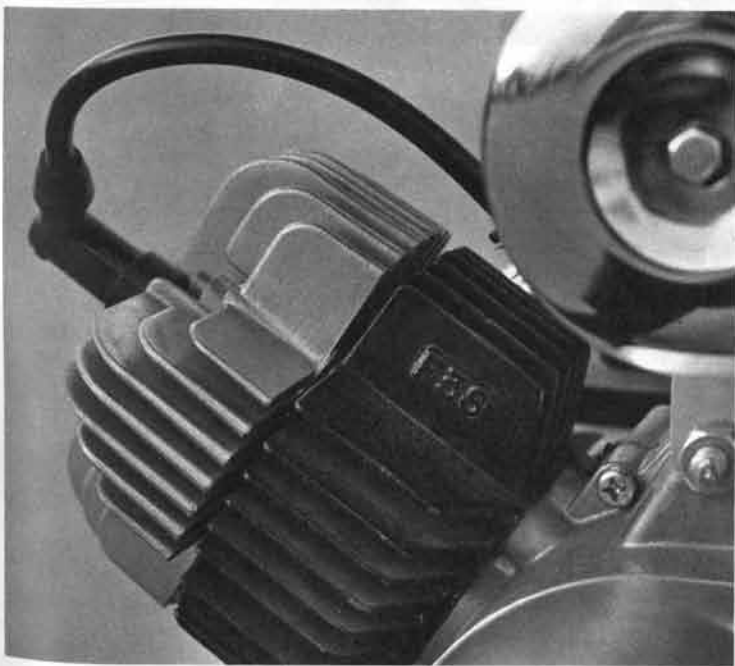
ロータリーバルブ+オートループのエンジンは、中間車種時代を決定づけたジュニアと同タイプの傑作で、YF1、メイト50とも同機構のものであるし、7フレームはGマーク受賞の90H3で定評を得ているものです。

ただしエンジン関係ではシリンドーおよびシリンドーヘッド、ロータリーバルブがF5-S専用のもので、7.3の圧縮比をとり8500回転で5馬力の高出力をひきだすものとしています。また車体関係でも、フロントフォークをゴムブーツのカバードタイプとし、専用のロングシートを装着するなど、充実した装備は大きなセールスポイントです。

性能面においても、F5-Sのセールスポイントは強力です。83km/hの最高速度、14秒8の0→200m加速、18度の登坂能力、1当り80kmの燃費など、マニアをも十分に納得させるものですし、実際に乗車してみても抜群なものがあります。

と呼ばれるロングシートはゆったりとしたライディングポジションをつくり、かなり大柄な人が乗車してもスマートに見えます。

このF5-Sで新しく採用された干渉式のサイレンサーは、アイドリング時で、加速時でその機能を最大限に発揮し、快適な走行をより満足なものとなります。ロータリー式の4段変速機もカチツ、カチツと切れ味よいタッチで素早いギヤ・チェンジを行ない、ロー、セカンド、サード、トップの各ギヤのつながりもきわめてスムーズで、シャープな走行が楽しめます。しかも反面、トップギヤでも20km/hから加速がきくほど柔軟性にも富んでいるので扱いやすいことこの上なし。こんな



◀ ヤマハがまさきき手がかけた十文字縦型タイプのシリンドーヘッドとシリンドー。F3Sの記号がF5-S専用の5馬力高速型エンジンであることを示す。

ところが、初心者ながらも格好よく乗りたいという人に喜ばれる面で、かくされたセールスポイントの一つでもあるのです。

F5-Sクラス、すなわち50cc級でもかなりハードなスポーツ型もみられますが、でっかく商売するにはやはり乗りやすさが最終的な決め手となるもので、この点でF5-Sの需要層はかなり巾広いものが期待できるわけです。悪路においても、F5-Sの乗りやすさは大きな魅力で、自在なライディングポジションとバランスのとれた前後輪クッションは安定したハンドリングを生みだし、7フレームのがっちりした車体構成と相まって抜群な走行性をひきだせるものとしています。

さらに大型ライト群、見やすいメーター、軽快な取回わしと特許の防水防塵式ブレーキはこのF5-Sの安全性をより一層高いものとしており、大きなセールスポイントとして売りこめるところです。

豊富な車種揃えが

大きな戦力

ともかく「ヤマハスポーツ50F5-S」の登場は、AS1デラックス、ツイン90以上のスポーツ需要層を広く開拓するものであると同時に、メイトの需要層にも大きな影響力をおよぼすものです。

最近の傾向をみますと、需要層はますます細分化され、製品に対する要求はそれぞれの立場でそれぞれの好みをつよく反映したのとなつてきていますが、このような販売傾向に対しても、豊富な車種揃えが大きな戦力となるものです。F5-Sの登場がAS1デラックス/スタンダードからR1までのヤマハスポーツシリーズをさらに充実したものにすると同時に、メイトシリーズをも満足させるものとなるからです。

新発売!

90H3にセルがつきました

「ヤマハ90H3E」

8万円(現金正価)

「これで差がつく働く90」として定評ある90H3に新たにセル付車が登場しました。このセル付90H3は、正式名称を「ヤマハ90H3E」と称し、この2月1日を期して発売されたもので、販売価格は8万円(現金正価)です。仕上げは、従来の90H3同様にヤマハブラック一色のものと、ヤマハブラック(車体)/シルバー(前後輪フェンダー)のものがあります。

外観からはセルゲイナモの装備によって、クランクケース巾やハンドルグリップ右の形状が変更された程度ですが、7フレーム左のバ

ッテリーケースにはセル付を示すELECTRICのステッカーが貼られています。そのほかバッテリーが12V7AHに、車種が98kgになっているのが仕様上の相違点です。

ネバリ強さで定評ある8馬力のオートループエンジン、扱いやすいロータリー式4段ミッション、Gマーク受賞の7スタイル、そして100km/hの最高速度と燃費75km/l(40km/h)の経済性……等々、90H3の優れた特長はすべてそのまま受継いでおり、これにセルをプラスした「ヤマハ90H3E」は、このクラス最高の充実した装備をもつものとして大いに売りこめるものです。



よみが 甦える! 世界の名車

赤トンボ (ヤマハ125YA1) の
完全復元に情熱を燃やす

静岡県浜北市平口・平口商会・竹内吉治氏



着々と復元されていく「赤トンボ」に、過ぎ去った青春の懐かしい思い出もよみがえる。竹内さんの手が休むのはそんなときだ――

静岡県浜北市といえば、ヤマハ発動機株式会社の本社工場があるところ。この浜北市の郊外、平口のヤマハ専売店でいま着々と一台のヤマハがつくられていく。

「赤トンボ」の愛称で、一世を風びした名車——ヤマハ125YA1である。

いまさらいうまでもなく、このYA1はヤマハの第1号モデル、いわば世界のヤマハの基盤をつくった記念すべき車だ。そしてこの「赤トンボ」の復元に休日も返上して精魂か

たむけているメイトは、平口商会の代表者・竹内吉治さんである。

ところで、竹内さんがこれほどまでに「赤トンボ」の復元に力を入れているのにはもう一つ深いわけがある。竹内さんにとってヤマハ125YA1は単なる記念車ではない。青春時代の数々の思い出が秘められているわけがない。青春時代のないモニュメントなのだ。

「赤トンボ」の1号車が世に送りだされてから8年間、現在のお店を開設するまでは竹内

さんはヤマハ発動機本社のサービス課に籍をおいて、わが子のように手塩をかけてYA1を育ててきたのである。

また初陣の富士登山レースをはじめ、浅間火山レースでの大勝利、地元・浜松ダートでの圧勝など、レースにおいても名メカニックとしてつねにYA1とあり、苦楽をともししてきた「奴」なのだ。あの日あるとき、そしてこれからも、ヤマハとともに生きる竹内さんの心の支えでもあるのだ。



▶ 外装はもとより走行性能も上々。往年の名車は100パーセントちかく復元した。"赤トンボ"と苦楽を共にした名メカのウデはさすが。

▶ 休日になると、閑を見つけては、赤トンボつり。に出る。噂を聞いて実動車がかけてきてきたりすることもあるが、解体に手頃なYA1を見つけてるのはこれで意外と大変な仕事だ。

▶ 富士に浅間に、連戦連勝の圧倒的な強さを誇った輝しきヤマハの面々。右から三人目の白いツナギ服が竹内吉治メカニック。



▶ 実弟の秀男さんも大のヤマハファン。"赤トンボ"の復元が着々とすすめられるにつけ、第1号ヤマハのカッコよさに感服のテイだ。



メイトのみなさんにお願
い
不動車を5台あつめて復元したのでござらん
のYA1ですが、きれいなニードリップラバ
ーと、タンクマークがないのが難点です。も
しお手近かに格好なものがありませんたらお知
らせください。
ヤマハニュース編集部

ここがポイント

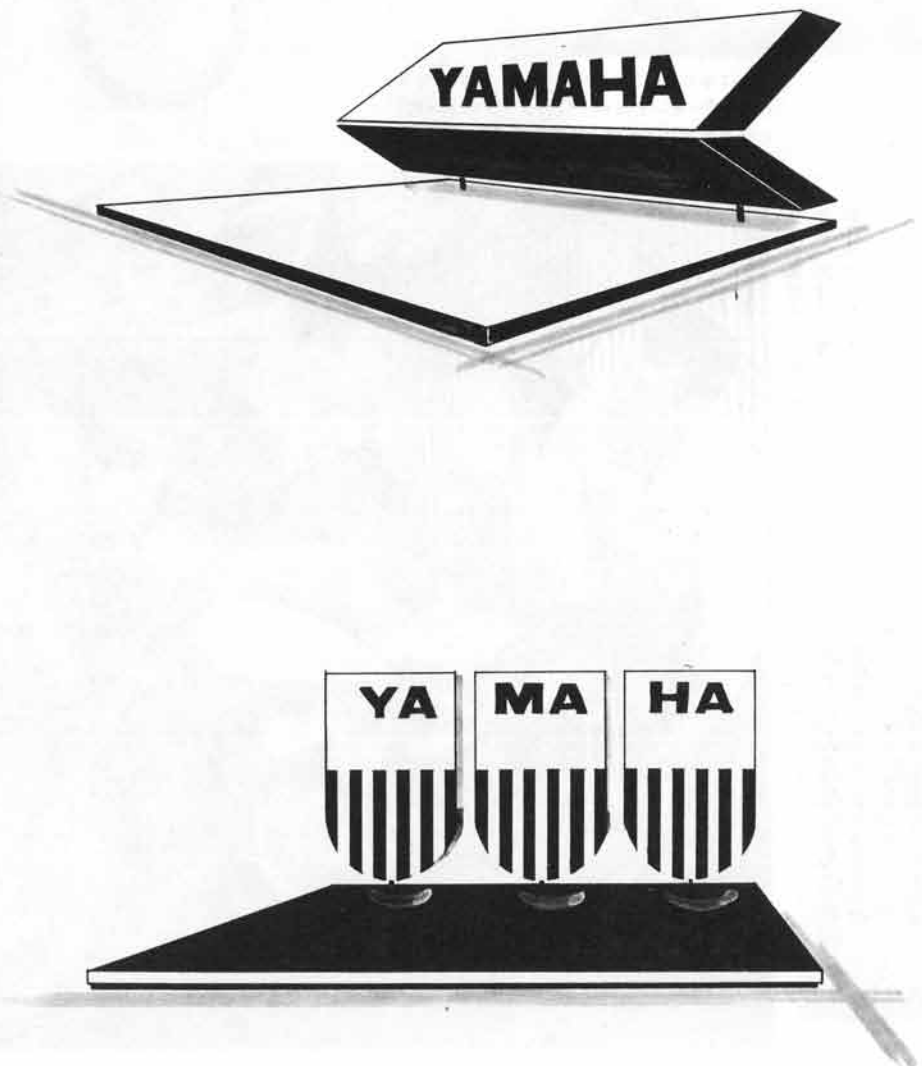
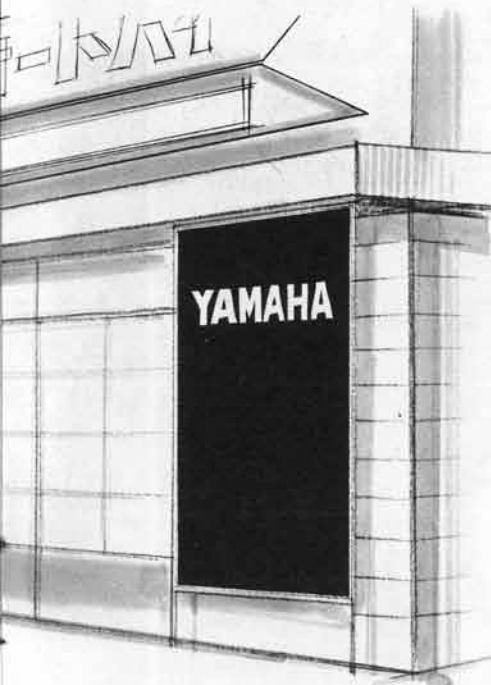
いよいよオートバイシーズンの開幕。お店でも本格的な拡販計画をねっていることと思います。積極的なセールスもちろんですが、本拠であるお店もパッと春らしく改装なさつ

てはいかがでしょう。ぜひともこのページを参考に、新しい装いで、ヤマハの拡売におつとめください。

ヤマハコーナーのヒント

グッドデザインで知られるヤマハオートバイを、さらにひきたたせるのがこのヤマハコーナースタンド。お店の片すみを一段高くとって、せまければ横向に一台。余裕があれば前向きに三台といろいろ考えられます。材料

はベニヤ板口経師張りがよいでしょう。経師の店がなければ看板屋さんで塗装してもらってもよいでしょう。費用は一台用で2万円前後から3台用でも5~6万円ですく美しく仕上げられるでしょう。



お店の改装

店先の印象を変える指定看板

最近ではヤマハの指定看板も各地で多く見かけるようになりましたが、赤、青、白の3色がいかにもモダンで評判をよんでいます。まだ指定看板をかけてないお店も、今年こそいかがでしょう。お店の印象がガラリと変わります。改装費に余裕のあるかたは、スチール枠のキャンバス張りの日除け兼用はいかがでしょう。キャンバスも防水性のよい、サラ

地などもきれいです。キャンバスの縁には鳩目をうって、ロープでスチール枠にかがるときにしましょう。費用はこのサンプルのように間口の広いところでしたら10万円ちかくかかります。もちろんこのように間口全部でなく、一部だけにかかげてもおもしろく、お店の印象はがらりと新鮮なものに変わってくるでしょう。



ラビリンスパッキン

“片肺”を起さない完璧なヤマハの2気筒エンジン。その技術の秘密の一つがラビリンスパッキン。寿命は半永久的のシールです。

完璧な2気筒の心臓部

2サイクル2気筒の魅力は、エンジン一回転につき二回の爆発があり、しかも左右のシリンダーで交互に爆発が行なわれることからトルク変動が少なく、非常にスムーズな回転が得られることにありますが、クランクシャフトを介して左右のクランクケースの気密を保つセンターシールが不完全なものと、片肺を起したり、調子が出ず、2サイクル2気筒の本来の性能は発揮できません。

これまでの2サイクル2気筒は、この重要なクランクケースのセンターシールに、ゴム質のオイルシールを使用してきました。しかし、ゴム質であるために、走行キロが伸びるにつれて老化現象を起し、また熱やオイル、ガソリンなどによって変形したり、クランクシャフトの回転による摩擦が避けられないという短所をもっていたのです。このため左右のクランクケース内の気密のバランスが乱され、種々のトラブルの発生原因にも数えられていたのです。

そこでヤマハでは、このようなトラブルをまったく心配せずにすむセンターシールの開発に努め、驚くほど理想的なシール“ラビリンスパッキン”を完成したのであります。

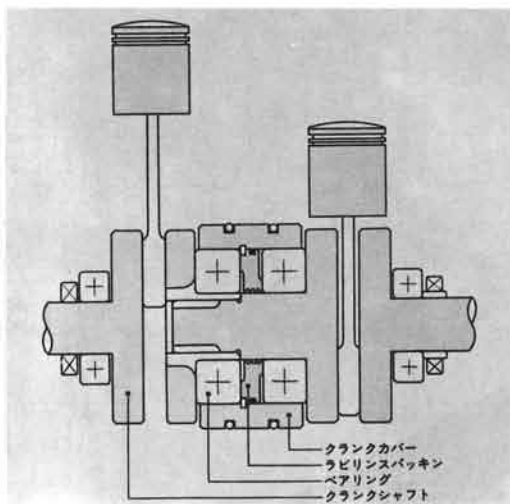
まったく合理的なシール

ラビリンスとは“迷路”という意味です。そしてこのラビリンスパッキンは迷路を介してガスの流通を阻止し、左右のクランクケー

スの気密を保つのです。

ご承知のように、流体は容積の小さいところから大きいところへ流れる出るときにその圧力は急激に低下する性質をもっています。この性質を利用して左右のクランクケースの気密を完全に保つのがラビリンスパッキンなのです。

その働きはつぎのように行なわれます。まず一方のシリンダー内で爆発が起ると、クランクケース内のガス圧が高まり、オイル



はラビリンスパッキンの凹凸面、すなわちクランクシャフトと共に形成されるそれぞれの容積の異なるすき間の内側に向って流れ込みます。つまりオイルは凹凸面によるすき間を何回か通過することになるのですが、このと

寿命は半永久的

またヤマハのラビリンスパッキンはアルミ合金でつくられていますので、一般のゴム質を用いたオイルシールのように、オイルやガソリンにおかされることはなく、しかもクランクシャフトとは2100ミリから3100ミリの間隙を保って装着されていますので、摩擦に起因しての心配はまったく無用、半永久的に使用できるといふ画期的なものなのです。

このようにラビリンスパッキンは従来のオイルシールでは果し得なかつた完璧なシールの理想を実現したもので、2サイクル2気筒におけるセンターシールの問題はヤマハのラビリンスパッキンによっていまや完全に解決されたのです。そしてこの革命的ともいえるラビリンスパッキンをオートバイに用いているのは、もちろんヤマハだけなのです。

2サイクル2気筒のスポーツとして最高の人気をもつ350ccのR1をはじめとして、305cc M2、250cc DS5-E、180cc S1-E、A S1 デラックス/スタンダード、世界で最初の90cc 2気筒ヤマハオートトループツイン90、いずれもヤマハの2サイクル2気筒にはラビリンスパッキンが使用され、あらゆる状態で万全の性能を発揮しています。

オートループ 世界を行く

昭和四十年の七月、オートループで世界一周を目指して出発した吉田滋さんのヤマハVDS-3は、すでに十二万キロを走破しました。なんと地球を三周するほどの距離を走ったわけです。

吉田さんのヤマハは、ほとんど世界のすみずみまで、わだちの跡をしるしました。カナダ―アメリカ―メキシコ―中南米―ヨーロッパ―北アフリカ―東南アジア―オーストラリア―と、波乱に富んだ冒険旅行をつづけ、近く、二年半ぶりで帰国する予定です。

今回は吉田さんの「中近東、北アフリカの旅」をおおくりしましょう。

ヨーロッパから北アフリカに渡った吉田さんは、ここでもヤマハファンたちと長距離ドライブをしたり、砂漠で野宿をしたり、ヤマハ販売店の手伝いをしたり、充実した日々をすごしました。戦時体制下にあった中近東では、写真を撮っていたところ、スパイと間違えられたこともあったそうです。

ただいま12万キロ



イランのメシャドでも
大勢の人にこまれた

オートルーズ 世界を行く

吉田滋さんから本誌編集部へ、つぎのような最新のお便りがありました。

一九六八年の新春をいかがお過ごしでしょうか。こちらシンガポールは雨期の真最中で、大晦日から二日まで大雨が降りつづき、正月気分はどこへやらです。

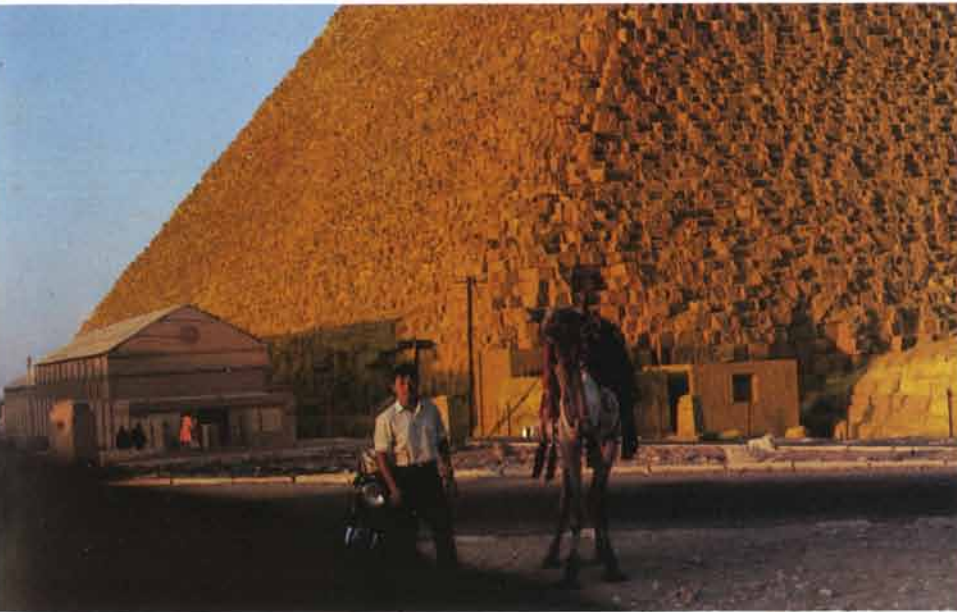
ここシンガポールからオーストラリア西岸への船は非常に少ないのですが、一月六日出港するセントールという船に決まりました。日本までの予定はつぎのとおりです。

▼一月六日 シンガポール発(船名・セントール)▼一月十二日 フリーメントル(オーストラリア西岸)着▼一月二十二日 シドニー発(船名・モンテリー)▼一月二十五日 ニューカレドニア着▼二月三日 ニューカレドニア発(船名・玉竜丸)太平洋汽船)▼二月十七日ころ 宮津着



▲アフリカへ渡る前。イタリア・ローマで撮影

▼落日のピラミッドを背にラクダと記念撮影



▼アルジェリアでもヤマハファンが急増した



▲モロッコ・タンジールの中心街を行くヤマハ

▼アルジェリアのオマワリさん。制服は日本製



ただいま12万キロ





▲リビアの砂漠の中にあ
ったガソリンスタンド



ヤマハの純正部品を おすすめください



お店のアクセサリにもなる
オートループ

オイル・スタンド

ヤマハオートループオイルを陳列するスタンドができました。お店の中が整然とするばかりでなく、オートループオイル缶の美しい色彩とあいまって、お店をグンとはなやかにするアクセサリにもなります。

場所をとらないうえに、カタログ差しもかねているので、たいへん便利です。ぜひご利用ください。新しいカタログもどんどん発行いたします。

ヤマハオートループオイル、ヤマハギヤオイルをはじめ、ヤマハの純正部品をお客さまにおすすめください。車が丈夫で長もちすると、お客さんによるこんでいただけます。

▷マンガ・ヤマハ◁



おもしろいマンガを満載した「マンガ・ヤマハ」は、楽しみながらオートバイの知識が得られると好評です。お店に一冊をなえておけば、お客さまを退屈させません。お子さまたちにもよこばれています。頒価は六十円。

節子さんもメイトです

円鏡ファンの 中華そば屋さん



「節子ががんばって」話題をよんだ月の家円鏡師匠のテレビCM。

「節子のためにガンバルよ！」愛妻、節子さんにはげまされて、毎日、ヤマハメイトで、名物「東華そば」の出前に勢をだす、円鏡ファンの中華料理屋さん、大分市内の話題になっています。

「節子さん」と「ヤマハメイト」の組み合わせで連想されるのは、人気絶頂の落語家、月の家円鏡師匠が演ずるヤマハのテレビCMです。九州大分市の長浜東華のご主人、植野茂さんが、出前に使うオートバイにヤマハメイトを選んだのも、このテレビCMがきっかけでした。

円鏡師匠と同様、奥さんの名前が「節子さん」であるうえに、ご夫婦そろって大の円鏡ファン。そこで、昨年の七月、お店の開店にあたって、節子さんのよろこぶヤマハメイトを購入したというわけです。

お目がねどおり、このヤマハメイト70は、調子も上々の働きもの。迅速な出前に大いに役立っています。

長浜東華さんは大繁盛。間もなく、お店も増築。メイトももう一台ふやすそうです。

円鏡師匠から記念に贈られた色紙の中に、植野茂さん(47才)と節子さん(43才)。「ご主人は、愛妻ふりでは円鏡師匠に負けないでしょう」とは、お店で働く人の話。





ヤマハに乗る 花の19才

写真の女性はオーストラリアのニタ・ドノバン嬢(右)とレベッカ・スリフト嬢の二人。オーストラリアの若者にも大人気のヤマハはこの二人のハイティーンの心もとられました。新年に900マイル(1500キロ)のツーリングを計画した二人は、新たに、180ccのスポーツを手に入れ、はり切っています。

ヤマハでハンティング (南米カラカス)

南米ペルーのカラカス市にあるヤマハ販売店タレール・メカニコの主人は大のヤマハファンでハンティングファン、いつもYGS1を駆ってハンティングを楽しんでいます。



レッドマン ヤマハで連勝

ヨーロッパではシーズンオフのロードレースも、南阿ではいまでもさかんに行なわれています。

第1線から引退したとはいえ、空冷ツインのヤマハ 125ccレーサーを駆るJ・レッドマンの強さは抜群です。

写真はヨハネスブルグ近郊のサーキットで行なわれたレースで優勝した際のレッドマン選手。



Hartle latest

INJURED when he crashed at
Mallory Park on Contam

Yes, it's Jim Redman on a works Yamaha! Jim, six times a world champion and captain of the Honda team until he retired last year, is now importing Yamahas into South Africa and, practising what he preaches, he's currently racing a works air-cooled twin in 250 cc events. Picture by courtesy of the South African Motor Cycle Club.



台湾で33名の サービスマン誕生

台湾のヤマハ代理店巧学社では、中壢工場の完成とともにさかんな販売活動をおこなっていますが、これにともないアフターサービスの完全をはかるためサービスマンスクールを設置、今回第一回の卒業生が巣立ち、台湾各地で活躍することになりました。

農業試験場に53台

台湾の主要産業は農業で、その作物の種類も最近では寒帯のリンゴや梨などもとれるようになり一段と多くなっています。このような重要産業の改良に日夜とりにくんでいるのが、各地の農業改良試験場ですが、ここがすべてヤマハファン。今回も中国農村復興連合会による援助物資のオートバイをすべてヤマハにと希望。53台の大量納入となったものです。



京葉道路で威力を発揮 ヤマハスポーツの白バイ



東京都と千葉県をつなぐ京葉道路で、ヤマハスポーツ三〇五M2の白バイが話題を呼んでいます。

三〇五ccといえば、白バイでは小柄のほうですが、山椒は小粒でヒリリとからのことわざのとおり、重量オーバーのダンブカーや、スピードを誇るスポーツカーを追って大活躍をつづけています。

とくに京葉道路のような、混雑のほけしい道路では、小回りのきくヤマハスポーツ三〇五M2が、非常な威力を発揮します。



加速のよさは定評がありますが、スピードの面でも、大きな車に負けない実力を示しています。

このヤマハの白バイは、千葉県警の機動巡ら隊習志野分駐所に配置されています。

▲ヤマハのマークが印象的なスピードメーター。左ハンドルのスイッチを押すと、スピードを示す針がピタリと止まる。

交通の安全を守るため、日夜活躍をつづけるヤマハの白バイ。するどい足は、交通違反車にとっては恐怖の的だ。

ヤマハお年玉 当せん番号発表

ヤマハ年賀状のお年玉当せん番号は、新年早々ヤマハ本社にて厳正に抽選。次の番号が当選ときました。早速お手もとの葉書をお確かめください。

- | | | | |
|----|---------------------|------|--------------------|
| 特賞 | ヤマハメイト50 | ハ組 | 194570 |
| 一等 | ヤマハプレーテプ | 各組共通 | 113528 |
| 二等 | 西郷輝彦サイン入り
ヤマハギター | 各組共通 | 102876
" 153940 |
| 三等 | マンガヤマハ | 下3桁 | 378 |
| 四等 | ヤマハステッカーセット | 下2桁 | 52 |



こんにちは
ヤマハです

メイトの占拠率急上昇



▲「ほう、新発売のヤマハスポーツ50だね」カバンに新車のカタログをはるといふ、ちょっとしたアイデアを中川輪店さんはほめてくれた。中央が中川良太郎さん、左が勇さん。

横田自動車販売のロードマン日誌から

▼年に二、三度位なら、招待旅行は販売店さん同士の心をつなぐなごやかな催しだ。きよ年はヤマハ発動機本社工場の見学も行なった。今年も熱海でまた会いましょう。

栃木県足利市を中心にした半径約五十キロの地域。これが、われわれ横田自動車販売のロードマンの活動範囲である。販売店さんへのアフターサービスの万全を期せる地域内で、販売店さんと密度をもって接していきたいというのが、われわれの考えである。

昨年、販売実績の七〇%増加を目指してV作戦を実施したが、販売店さんの協力を得て、ほぼ所期の目標を達成することができた。

栃木、佐野方面も、昨年一年間でヤマハがグンと伸びた地域だ。積極的な努力が実を結んで、ヤマハのイメージが強まり、しかも、どこのお店に行ってもヤマハが置いてあるようになってきたので、お客さんも安心して買ってくれる。

とくに田沼地区、岩舟地区では、最有力だった銘柄と売行きを競うほどになった。今年



は間違いなく、首位を確保できるだろう。

田沼町では、遠藤輪店、青木商会、大芦輪業、戸叶自転車店、太田商会など、この町の販売店の多くが、ヤマハに好意を持ち、活発に売ってくれている。

遠藤さんは、誠実な人柄でお客様の信頼を得ている。着実に販売実績を伸ばしていくために、人一倍、努力をおこたらないことを知って、感動させられた。

遠藤さんのお客様さんは、農業、林業関係の人が多く。山道で車がバンクをしたという知らせを受けても、少しもいやな顔をせず、すぐにとびだしていくところが遠藤さんの真骨頂だ。ゆうべも夜半すぎに電話で起され、雨の山道を十二キロも走って、お客様の車の応急修理をしてきたというが、この誠意が、お客様の気持を動かすのだろう。



戸叶自転車店の長男、豊さん(左)は、恋愛で結ばれた恭子さんとの結婚式を間近に控えて、おのずから仕事にも熱が入るようだ。左が豊さん、中央がお父さんの和彦さん。



青木商会さんは田沼町のヤマハ販売店グループの実力者の一人。若さとファイトで業績をグングン伸ばしている。



堅実経営で着々と販売実績をふやす田沼町の太田商会さん。農家に、サラリーマンにと、ヤマハオートバイのお客様をふやす。



「協力的なお客さんが多いので、中古車などは、お客さんの紹介で、ほとんどさばけてしまします。セールスマンなどいりません」という遠藤輪店さん(右から二人目)



販売店の奥さまたちは、みんなそろって働きのものだが、この大塚輪店の奥さま一枝さんはその代表的な一人。お客様の気持をそらさない笑顔をいつもたえている。

戸叶自転車店さんの前は、今日もセメント工場のある葛生の町や、三菱の鉱山からのダンブカーが、ひっきりなしに走っている。会社勤めにヤマハを使う人たちがふえたという。田沼から唐沢山をこえ、西側の岩舟へ向う。落合輪業さん、島田輪業店さんを中心に、躍進が期待される地域だ。

× × ×

われわれロードマンは総勢五名。いずれもサービスマンの経験があり、整備士の資格も持っている。販売店さんからの整備に関する相談に応じられるので、よろこばれている。うちの販売店さんの中には、横田自動車販売の出身者が非常に多い。独立して店を持つたり、これまでに習得した技術を家業に生かしたりしている。これらのメンバーが、みな

ヤマハの専売店として、ヤマハとともに躍進しようという気持を持ちつづけているのには頭が下がる。足利市内の進藤さんは、これらの人びとの先輩格だ。横田自動車から独立して、すでに十年。ヤマハ以外の車を求めにくるお客様があっても、かたくななまでに、ヤマハをすすめる。

× × ×

桐生、大間々方面をまわる。桐生では、他銘柄の営業政策に不満を抱く販売店さんが、こぞってヤマハに協力的になり、ここ一年ほどで、その成果が急速に現われてきた。桐生自転車組合の組合長をつとめる桐生商會さんが、ヤマハに肩を入れ、仲のよいお店を多数紹介してくださっていることも心強い。

江口モーターサイクルの長男、勇一さん(左)は、以前、横田自動車販売に五年間勤めていたこともある整備のベテランだ。四年前に退社し、お父さんの芳太郎さんを助けている。



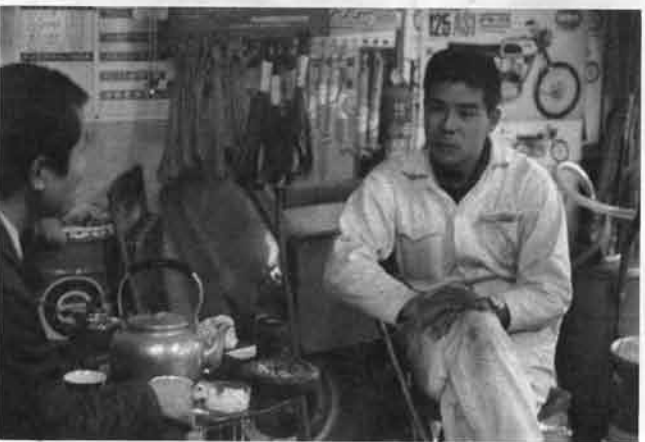
「こっちがお客さんを信用するからこそ、お客さんからも信用される」という森尻さんは、国定忠治そのままの上州気質の持ち主だ。奥さまのよし子さん、長男の美和さんと。



農家のお客さんを主力にメイトをひろめる栗原商会の栗原さんご夫妻。奥さまの内助の功も定評がある。「このごろでは、女性のお客さんがグッとふえました」



大昔輪業の若い経営者、大昔勝さん(右)は、かつてロードレースや耐久レースでならした名ライダーである。この辺では、レースがほとんど聞かれないのがさびしいらしい。



大間々では、伊藤モーターズさんが一年ほど前からヤマハの専売に踏み切られたのを契機に、占拠率がグンと伸びた。

伊藤さんと肩を並べて実績を伸ばしている今泉輪店さんに寄る。この店の奥さまの内助はきわ立っており、今日も泥まみれになるのをいとわず、むずかしい修理にとり組んでいる。奥さんは昨年、ご主人を助けてお店をさらに繁栄させようと、整備士の試験を受けた。

上州や上総の奥さまは働きものだ。大体、夫婦が円満で、奥さんが「ひっこまず出しゃばらず」にご主人を助けているようなお店ほど、どんどん発展していくようだ。奥さんがお店の仕事に関心を持たないところは、どうしてもお客さんに対する心理的な面でのサービスが薄くなる。円満型のカカア天下なら、カカア天下大いに結構といたい。

群馬県千代田村は、森尻モーターズさんと岡戸輪店さんの努力で、ヤマハの占拠率がトップに上昇した。

森尻さんは親分肌の人物で、人の面倒みやすいことでは人後に落ちない。「おれが面倒みるから、とにかくヤマハに乗れ」と森尻さんにすすめられれば、お客さんはまよわずヤマハを買ってくれる。森尻さんには、そういう人徳がそなわっている。この森尻さんが、かつて夜中に起き出しては車の技術をコツコツと学んだことを知っている人は少ない。

千代田村に隣接する邑楽村でも、ヤマハが断然強い。中川輪店、栗原商会、栗田輪店、豊島輪店、大塚商会、須那永輪店(石打)などの販売店さんが、力を合わせて、強い信念のもとにヤマハを売ってくれている。

赤トンボのころからヤマハを扱ってくださっている赤堀の中川輪店さんから「ヤマハを売ってよかった。ヤマハで努力をしたかいがあつた」という言葉を聞かされたときは、涙が出るほどうれしかった。

思えば、昨年はヤマハは非常な躍進を遂げた。販売店さんの利益をより考慮した取引条件が、好感を持たれたこともあるが、ヤマハの将来に期待を寄せてくれる販売店さんがふえたことが、その要因である。

販売店さん同士の協調ぶりは、おそらく、他に類をみないだろう。招待旅行などを通じて、そのさずなは、ますます強まっていく。

「ヤマハ販売店がお互いに協力してこそ、ヤマハの知名度がさらに高まり、より売りやすくなる。みんなして売ろうじゃないか」といつてくれた中川輪店さんの言葉を思い出す。

クラッチの分解と調整

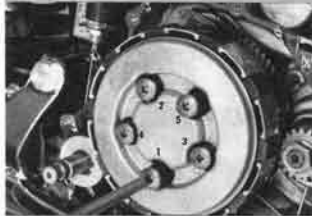
モデル車はヤマハ
スポーツ125AS1
デラックスです。



②次いでオートループのオイルポンプワイヤーを外し、シリンダー側のバンジョーボルト（左右2本）を外します。そしてフードレストを外します。



③こんどはクランクケースカバー（R）を外します。カバーがケースにかたく密着しているときは、木ハンマーで叩くなど、軽い衝撃を与えて取外すようにします。この際、デリバリーパイプ（白色）を折らぬよう注意が肝要。



④スプリングスクリューは図の番号順のように互いに対角線上にあるものから外していきます（締めるときも同じ）。一方から順次に外していくとクラッチ板を反らせることになるからです。



⑤クラッチスプリングは、標準自由長さ（34mm）を基準に、1mm以上減衰している場合は交換します。クラッチすべりを起すからです。



⑥これはクランクケースカバー（L）を裏側すなわちコンロッド側から見たところで、ワイヤーのかかるダストシールを外しました。



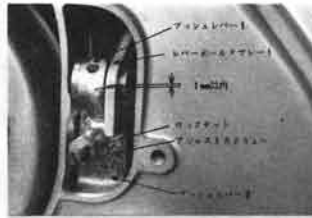
⑦この部分への給油がきれますと、クラッチ作動がかたくなります。各摺動部にはグリースをたっぷり塗っておきます。



分解と点検



①手初めに、まずクランクケース下側のドレンボルトを外し、ギヤオイルをぬります。（注入はヤマハギヤオイルA=800ccです）



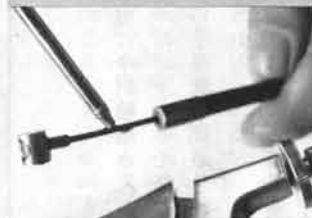
②ダイナモカバーを外し、プッシュレバー1とレバーホルドプレートとのけがき線が1mm以内になるように、前掲①および次の③のアジャストスクリューで調整します。が、……



③写真のアジャストスクリュー（クランクケースにつながるところ）は、前掲②のアジャストスクリューをゆるめてから行ないます。



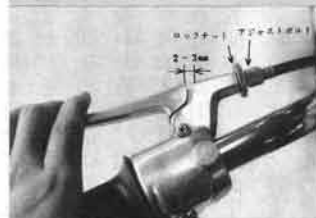
④けがき線の調整が済み、ロックナットを締めたら、ここで初めてクラッチレバー遊びの調整にかかります。レバーの遊びが大きいたときはスクリューをねじこみ、逆に小さいときは戻していきます。



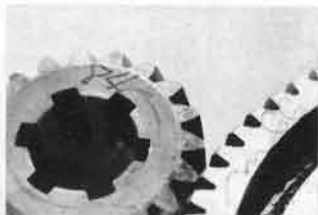
⑤クラッチレバーの作動を軽くまたワイヤーの錆の発生を防ぐため、4カ月ごと位にワイヤーを外してモーターオイルを注油すればさらに完全です。



調整と保守



①クラッチを支障なく作動させるためにはクラッチレバー基部で2～3mmの遊びをもたせる必要があります。この遊びが不正なときは……



⑩プライマリードライブ（一次減速）ギヤのバックラッシュは150±が基準です。写真では84+66=150ですが、この合計数値が大きいとウナリ音が、小さいとバックラッシュが大きくガタつき音が発生します。



定盤

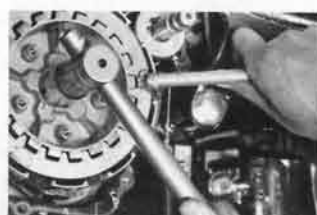
⑪クランクケースカバー（L）を外し、メインアクスルの中に入っているブッシュロッドの曲がり定盤で点検します。これでクラッチの分解と点検は終了です。



⑫さらにプライマリードライブギヤのメタル部とのガクをみます。またキズの有無もよく点検します。この部分にキズがあるとクラッチ切れ不良の原因となります。



⑬これはプライマリードライブギヤとハウジングとの回転方向のガクの点検です。標準部品には多少の遊びをもちてありますが、これが大きすぎますとガタつき騒音を発します。



⑭クラッチボスの取外しです。ロックワッシャーの曲げをのばし、YA 6用クラッチ回り止め工具を用いてロックナットをゆるめます。



⑮クラッチボスを外すとスラストプレート、スラストベアリング（2枚セット）が入っています。組込みのときに忘れることのないように……。



⑯スラストベアリングの組込みに際しては、スペーサーから外れぬよう裏表にグリースを塗布します。上手な作業のコツです。



⑰クラッチハウジングを外したら、メインアクスルとスペーサーのガクを点検し、ガタのあるものは交換します。異音発生の原因となるからです。



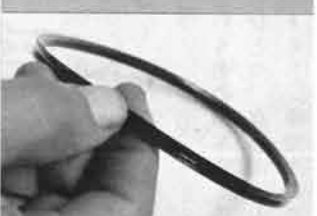
⑱次いでプレッシャープレートを外しますとクラッチフリクションプレートおよびクラッチプレートが顔を出します。



⑲フリクションプレートは消耗品です。標準寸法4.0mmを基準に、0.3mm以上摩耗しているもの、片当りしているものは新品と交換します。クラッチすべりを起すからです。

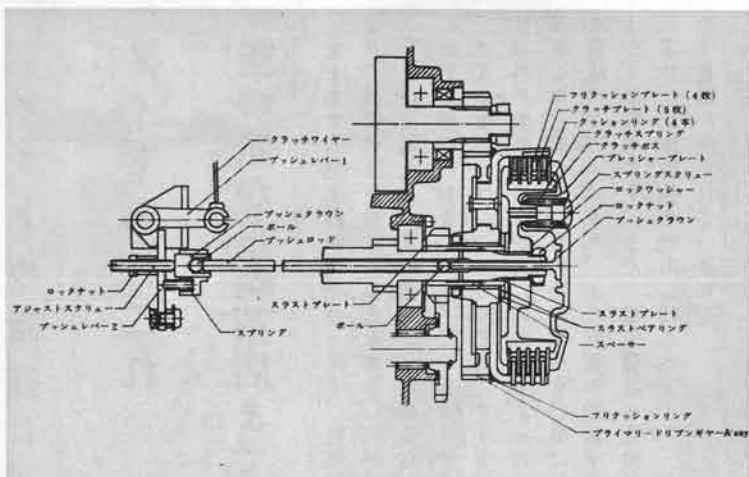


⑳クラッチプレートは定盤を使って歪みの有無を点検します。歪みのあるものは新品と交換します。クラッチ切れ不良の因となるからです。



㉑クラッチボスとフリクションプレートの間には、クラッチ切れを確実にするためのクッションリングが挿入されています。組立てに際してはこのリングを正しく挿入することが肝要。

クラッチ構造図



心強いヤマハの伸び

東京都墨田区・野村 治夫

専門紙によると、昨年は国内販売台数が減少した二輪車メーカーがかなりあったのに、ヤマハの販売実績は、ひきつづきめざましく躍進しています。

この記事を読んで、ヤマハの販売にたずさわるものの一人として、たいへん心強いものを感じました。

今年もさらに一層頑張つて、ヤマハとともに伸びていきたいと思っています。

整備の腕をみがこう

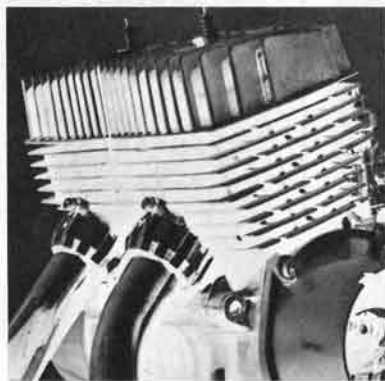
千葉県千葉市・瀬方 道夫

われわれオートバイ店で働くものが集まって、オートバイの品定めをするとき、まず出てくる言葉は「ヤマハはまったく故障が少ない」ということです。このことについては、反対する者は、だれ一人としていません。

車の故障が少なくなれば、修理も減つてきます。せいぜいパンク張りか、オイルの補給ぐらいになってしまうのではないかと思いません。

昔のように、修理の車が多ければ、修理をしながら技術をおぼえるということができませんが、これからはそんなわけにはいきません。自分から積極的に整備の技術を学ばなければ「あの店は、いざというとき頼りにならない」と、お客さんにいわれてしまうでしょう。われわれもしっかりしなければなりません。

かわった命名法



今年もベビープームがつづきそう。子供が生まれて、まず苦労するのが名前です。

そこで、ヤマハオートバイにちなんだ名をご紹介します。ちょっとクイズめきますが、なにをあらわしているのか、考えてみてください。

有一〇有(ある)一(ワン)つまりR1。

名人〇〇メイト。

男二〇〇M2。

双子だったら、オートループツイン90にあやかって、桜登(オート)留夫(ループ)などはいかが。

「笑談室」は、みなさまのページです。お便りをどしどしお寄せください。

メイトあれこれ

空の旅から喫茶店まで

ますます人気上昇のヤマハメイト。性能のよさ、品質のよさもさることながら、「メイト」という親しみやすい名前が、だれからも好かれる原因のひとつになっているようです。メイトといえば、このごろでは、オートバイ以外の製品にもさかんに使われるようになりました。若い人たちの空の旅を容易にした日航のスカイメイト、また貯蓄の勧銀メイトなどは有名です。また、電気製品や化粧品などの名称、土地建物の売出しにも「メイト」という名称が使われています。



メイトという名の喫茶店も各地でふえています。そのひとつ、高松市木太町にあるメイト喫茶も、メイト(仲間)ができる喫茶店だ

RENJAI MANGA
お笑い
愛車のバツ君



▷あなたのお店のお客さん◁
この人をご存知ですか？

街や村で見かけたヤマハのお客さんをスナップしました。名前も住まいも職業も、もちろんわかりません。
あなたのお店のお客さんかも知れません。
このお客さんの名前と住所、そして、このお客さんにヤマハを売った、あなたのお店と住所をお知らせください。
記念品を差上げます。〆切は3月末日。



〔ヒント〕加藤清正が築いた名城の前で撮影したものです。



というので、若い人たちにたいへん人気があります。
ヤマハメイトのオートループは、混合でないところが魅力ですが、コーヒーばかりは混合もわるくなく、いろいろな種類のコーヒーをミックスすることによって、それぞれのこのみに応じた味を楽しむことができます。

レーサーなら まかしとけ

御殿場サイクロンクラブをひきいる
鵜飼自転車店

鵜飼正起さん

ロードレースにモトクロスに、最近ぐんぐん名をあげてきているオートバイクラブに御殿場サイクロンクラブがある。二輪・四輪のグランプリのレース場として有名な富士スピードウェイの玄関口、静岡県御殿場市のヤマハ販売店・鵜飼自転車店を中心に、熱心なファンが集って生れた若いクラブだ。メンバーが総数あつまっても10名たらず、しかしレースにかける情熱だけはどこのどんな大きなクラブにも負けぬ根性をもっているクラブだ。

このクラブの会長をつとめるのが鵜飼自転車店の代表者・鵜飼正起さんである。お店の

若いお客さんに請われてクラブをまとめたのが三年前、持ち前の技術を生かしてお客さんに喜んでもらえるならと会長を引受けたのだ。レースともなるとつばら裏方さん役。

若いクラブマンを前面に押しだしてビットマンなども買ってでる。しかし、本来はレーサーづくりだ。鵜飼さんのところはオートバイのことを自動自転車と呼んでいた頃からの老舗。そしてヤマハは、赤トンボ時代から手がけてきている。したがってレーサーはもっぱらヤマハ。市販車のYG1、YGS1、YF1をベースに数々のロードレーサー、モト

クロサーを仕上げてきた。

もちろん単なる改造ではない。チューニングの技術がいかに優れたものであるかは十指をこえるカップ、トロフィーが物語っている。昨年だけでも全日本、ホリデー、一時間耐久と、アマチュア部門のスピードレースを総ナメにして三つのトロフィーを獲得している。とくにYF1の活躍が目覚ましい。

仕事の余暇をさいてはコツコツとレーサーづくりをほげむ鵜飼さん——、今シーズンも御殿場サイクロンは大いに名をあげよう。

あたしも
メイト
仲間



ヤマハ船外機・ボート 総合カタログ



P-35

世界一軽い5キロ 初心者
もわずか5分でベテランに
なる船外機
総排気量=63cc
最大出力=3.0ps
燃費=1.1ℓ/h
重量=15kg
前後進=ハンドル180°回転式



P-95

手持ちハンドルのついた親
切な設計 プロペラは海草
がつかまぜん
総排気量=92cc
最大出力=4.0ps
燃費=1.2ℓ/h
重量=20kg
前後進=ハンドル180°回転式



P-55A

使いやすき第一の設計 後
進ギヤ付はこのクラス唯一
力は抜群です
総排気量=123cc
最大出力=5.8ps
燃費=1.6ℓ/h
重量=26kg
前後進=バックギヤ付



P-125A

別タンク式で速出もOK
世界唯一の灯油切替式の
K型もあります
総排気量=123cc
最大出力=6.0ps
燃費=1.6ℓ/h
重量=28kg
前後進=バックギヤ付

ROW-10

ローボート10
おしゃれな二人のすてきなボート
積みあげもできる新機構です
全長=2.82m 全巾=1.07m
深さ=0.47m 重量=40kg
定員=2名

ROW-12

ローボート12
三人乗れるファミリーボート
3馬力エンジンもつけられます
全長=3.52m 全巾=1.12m
深さ=0.51m 重量=45kg
定員=3名

FISH-12

フィッシャーマン12
人気絶頂の釣りボート '68型は波
切りもよく ぐーんと性能アップ
全長=3.63m 全巾=1.34m
深さ=0.45m 重量=65kg
定員=3名 適用馬力=4.0ps

FISH-14

フィッシャーマン14
連絡艇 沿岸作業艇 つり舟 な
んでも便利な万能艇です
全長=4.10m 全巾=1.50m
深さ=0.67m 重量=100kg
定員=3名 適用馬力=6~20ps

CAT-14-U

カタマラン14 ユーティリティ
積荷の際も横ゆれしない双胴のワ
ークボート レジャーにも最適
全長=4.10m 全巾=1.94m
深さ=0.68m 重量=180kg
定員=4名 適用馬力=6~20ps

TRI-12-DX

トリマラン12 デラックス
安定性は抜群のトリマラン '68新
艇 本格派スポーツボートです。
全長=3.60m 全巾=1.365m
深さ=0.52m 重量=105kg
定員=2名 適用馬力=6~20ps

TRI-12-STD

トリマラン12 スタンダード
広い船幅を100%生かすオープンタ
イプ 実用にレジャーに万能です
全長=3.76m 全巾=1.52m
深さ=0.58m 重量=80kg
定員=2名(3) 適用馬力=6~10ps

HIF-14

ハイフレックス14
丸型の船型と角型のチャインが
ベキの旋回性能を生みだしました
全長=4.10m 全巾=1.50m
深さ=0.67m 重量=132kg
定員=6名 適用馬力=35~40ps

STR-16-1

ストライプ16
新幹線と同じ構造のモノコック
9人乗れるデラックスボート
全長=5.10m 全巾=2.00m
深さ=0.83m 重量=400kg
定員=9名 適用馬力=110ps

STR-15

ストライプ15
船底にストライプをもつ ぜいた
くなアウトボードボートです
全長=4.60m 全巾=1.85m
深さ=0.81m 重量=275kg
定員=6名 適用馬力=50~60ps

STR-18-SP

ストライプ18 スポーツ
凌波性 運動性ともに定評のある
外洋にも強いヤマハボートの傑作
全長=5.50m 全巾=2.26m
深さ=0.97m 重量=680kg
定員=10名 適用馬力=120ps

STR-18-CR

ストライプ18 クルーズ
ウイークエンダーとしてゆるぎな
い人気をもつクルーズ
全長=5.50m 全巾=2.26m
深さ=0.97m 重量=850kg
定員=10名 適用馬力=120ps

STR-20-SP

ストライプ20 スポーツ
世界に通用する大型ランナバウト
走り方にもムードがあります
全長=6.00m 全巾=2.43m
深さ=1.18m 重量=860kg
定員=12名 適用馬力=150ps

STR-20-CR

ストライプ20 クルーズ
合理的な機能とスペース 使いや
すきは第一のクルーズボート
全長=6.00m 全巾=2.43m
深さ=1.18m 重量=950kg
定員=11名 適用馬力=150ps

STR-40

ストライプ40
ヤマハ独自のサンドイッチ構造
居住区は数種用意されています
全長=12.40m 全巾=3.22m
深さ=1.70m 排水量=6~9t
機関馬力=80~300ps
速度=13~20kt



充実した シリーズで 性能を楽しもう



ヤマハスポーツF5-S



5馬力・4段ロータリー変速・83km/h・ロータリーバルブ・オートループ・プレス7型フレーム・ラバーブーツ式テレスコピックオレオフォーク・アップマフラー・ロングシート・サブキャリア

現金正価 6万2千円
(赤塗色は1千円高)

ヤマハトレール100L2-C



8.5馬力・4段ロータリー変速・95km/h・登坂23°・ロータリーバルブ・オートループ・アップハンドル・プレス7型フレーム・防水防塵式ブレーキ・車重92kg

現金正価 8万2千円

ヤマハスポーツ125AS1デラックス



15馬力・5段変速・130km/h・5ポートシリンダー・2気筒・2キャブ・オートループ・パイプフレーム・防水防塵式ブレーキ・ステアリングダンパー・車重98kg

現金正価 13万7千円

ヤマハスポーツ180CSI-E



21馬力・5段変速・140km/h・アルミシリンダー・2気筒・2キャブ・オートループ・パイプフレーム・防水防塵式ブレーキ前輪ダブルカム・ステアリングダンパー

現金正価 16万9千円

ヤマハスポーツ250 DS5-E



29.5馬力・5段変速・160km/h・アルミシリンダー・2気筒・2キャブ・オートループ・パイプフレーム・防水防塵式ブレーキ前輪ダブルカム・ステアリングダンパー

現金正価 19万3千円

ヤマハスポーツ305 M2



31馬力・5段変速・165km/h・アルミシリンダー・2気筒・2キャブ・オートループ・パイプフレーム・防水防塵式ブレーキ前輪ダブルカム・ステアリングダンパー

現金正価 19万5千円

ヤマハスポーツ350 R1



36馬力・5段変速・173km/h・アルミシリンダー・2気筒・2キャブ・オートループ・パイプフレーム・防水防塵式ブレーキ前輪ダブルカム・ステアリングダンパー

現金正価 22万8千円

世界を走る100万台



ヤマハ発動機株式会社

ヤマハニュース NO. 56

昭和43年2月1日発行

●発行所 ヤマハ発動機株式会社・静岡県浜北市中条

●発行人 小池久雄